

事前課題（構想表現）

課題

Q1. あなたの体験や記憶にある「水」を基にした作品※を構想し、写真 6 点以内で表現しなさい。

※ 作品の形態は問いません。例えば、単独の写真作品や組み写真、映画やアニメーション等を想定したいくつかのコマ、演劇やダンス作品のいくつかの場面、絵画やインスタレーション、立体等の作品をいくつかの角度から写真撮影したものなど、自分の得意な表現形態で制作してください。

Q2. Q1 の作品の内容について、400 文字以内の文章でわかりやすく説明しなさい。

条件：

- ◎A4 サイズ用紙を片面のみ縦方向に使用し、次の構成で冊子にまとめてください。
  - 最初のページ：表紙（「タイトル」と「氏名」を記載）
  - 構想表現ページ：Q1 の回答として、写真のみによる表現（2 ページ以内）
  - 最後のページ：Q2 の回答（400 字以内）を文章で記述合計 4 ページ以内
- ◎写真のサイズと点数に関して、A4 サイズ用紙に収まり、6 点以内であれば自由です。
- ◎レイアウトは自由ですが、時間経過がわかる構成としてください。各写真の下に、見る順番を示した番号を記載してください。
- ◎原則、あなた自身が撮影した写真を用いてください。自身が出演する場合などは、協力者の撮影でも構いませんが、その場合、どのような関係の人に撮影してもらったのか、最後のページ（Q2 の回答の下）に簡潔に書いてください。
- ◎映画やアニメーション等のコマ、絵画などの場合は、手描きで描いたものを複写した写真の他、スキャンしたものでも構いません。また、PC で作成した画像でも構いませんが、その場合、どのようなアプリケーションを使用し作成したのか、最後のページ（Q2 の回答の下）に簡潔に書いてください。
- ◎A4 サイズの台紙に写真を糊付けしたもので、それをカラーコピーしたものや、パソコン等でレイアウトしプリントアウトしたもので構いません。
- ◎バラバラにならないようホチキスで左上 1 カ所を綴じて冊子にしてください。表紙を含め、各ページの右下にページ番号を通して記入してください。

解決へのアドバイス

「事前課題（構想表現）」は、映像の専門的知識や、写真の技術を問う課題ではありません。解答を通して見える自由な発想や着眼点を重視し、試験当日の面接と合わせて総合的に評価します。

面接では、この事前課題に基づく質疑があります。  
解答の背景にあった考えなどをまとめ、答えられるようにしておいてください。  
課題はコピーを取り、試験当日に必ず持参してください。

作製した課題（冊子）は、折り曲げずにその他の提出書類と併せて郵送してください。出願方法・提出書類・郵送方法の詳細は募集要項の「6. 出願について」及び「7. 出願方法」で確認してください。